

福井南 ICT 通信①

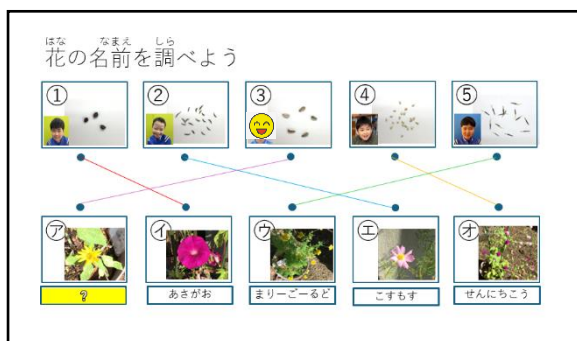
福井南特別支援学校
令和7年11月発行

本校では、「教育 DX」の一環として「デジタル技術を活用して時代に対応した教育を確立すること」を目指し、タブレット端末などの ICT（情報通信技術）を活用した授業に取り組んでいます。

これから、「ICT 通信」などを通して各学部・学年の ICT を活用した授業の取組などを紹介していきます。今号では、小学部高学年と高等部を紹介します。

小学部高学年

生活単元学習で、「花の名前調べ」をしました。まず、春に自分が植えた種がどの花になったのかを、PowerPoint のスライドを使い、クイズ形式で答えました。次にタブレット端末で花を撮影し、Google の検索機能で名前を調べました。



自分たちが植えた種からどの花が咲いたか、予想し、答え合わせをクイズ形式で行いました。その後スライドで確認しました。



タブレット端末で花を撮影している児童
検索機能で「朝顔」と分かり、シートに記入しました。

高等部

ものづくり班で、タブレット端末のアプリ「レジスタディ」を使って販売の練習と、実際に販売会を行いました。



タブレット端末に商品の購入数を打ち込む生徒(右側)
レジ係に自信を持って取り組みました。



画面上の商品をタップするだけで会計に追加され、合計金額が自動計算されます。また、お客さんからの預かり金額を入力すると、お釣りの金額だけでなく、支払うべき硬貨・紙幣の組み合わせが具体的に画像で表示され、スムーズに会計処理が行えます。

★保護者の皆さんと情報共有したいと思います。よろしければアンケートに御協力ください。

次号はパソコン部の活動と、アプリを紹介する予定です。

アンケートはこちら
11/28まで受付中

